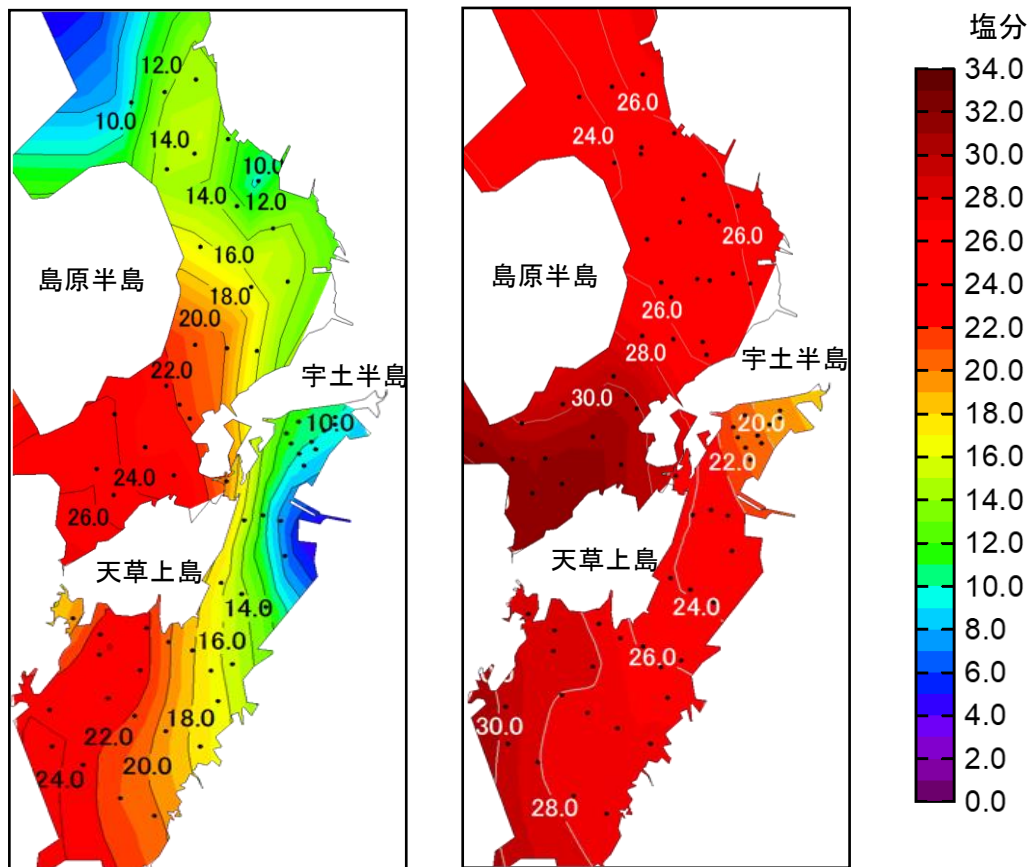


令和2年7月豪雨に伴う有明海・八代海の水質環境調査(第2報) 速報



調査日 有明海 7月28日
八代海 7月31日
〔 前回 (第1報) 〕

調査日 有明海 8月20日
八代海 8月17日
〔 今回 (第2報) 〕

図 有明海・八代海の塩分分布(表層)の比較

熊本県水産研究センター

浅海干潟研究部、技術室、調査船ひのくに、調査船あさみ、調査船みやづ

令和2年7月豪雨の影響を把握するため、前回の調査（7月28日の有明海、7月31日の八代海）に引き続き、8月20日に有明海、8月17日に八代海で環境調査を実施しました。塩分濃度の分布状況を別紙に示します。

有明海における海水の塩分濃度は、表層では荒尾市から宇土市沿岸にかけて24~26と前回調査時と比較して改善しており、外海に近い湾口部では30とほぼ平常値を示しています。

八代海における海水の塩分濃度は、表層で湾奥部から南部海域において、次第に塩分濃度が高い傾向であり、芦北・水俣地先では26~28とほぼ平常値を示しています。

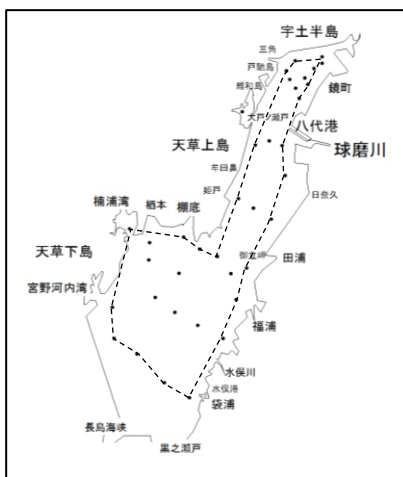
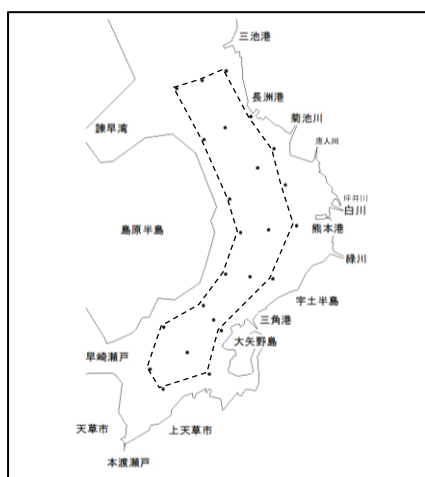
【調査内容】

- 1 調査日時 有明海：令和2年8月20日（木） 7:00~13:00
八代海：令和2年8月17日（月） 6:00~13:00
- 2 調査点 有明海：36調査点、八代海：36調査点
- 3 調査方法 調査船を用いて、多項目水質計による水質の鉛直調査
- 4 使用船舶 調査船ひのくに、調査船あさみ、調査船みやづ
- 5 調査機器 多項目水質計（JFEアドバンテック社製 AAQ-RINKO）
- 6 調査項目 下表のとおり

測定項目	単位	
塩分	単位なし	(‰、g/L とほぼ同値)

7 調査結果のデータ処理

水深0, 2, 5, 10m及び底層について、塩分の平面分布図を作成しました。

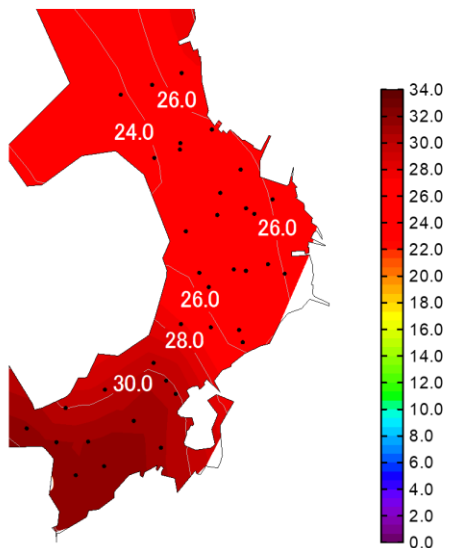


左図の調査点間は近傍のデータで補間処理されますが、点線の外側は、補外処理のため、調査点から離れるに従い、実測値と大きく異なる場合があります。

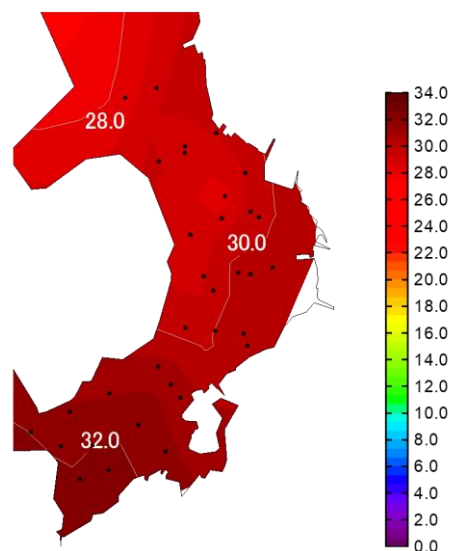
8 その他

速報ですので、後日データが修正、補足される場合があります。

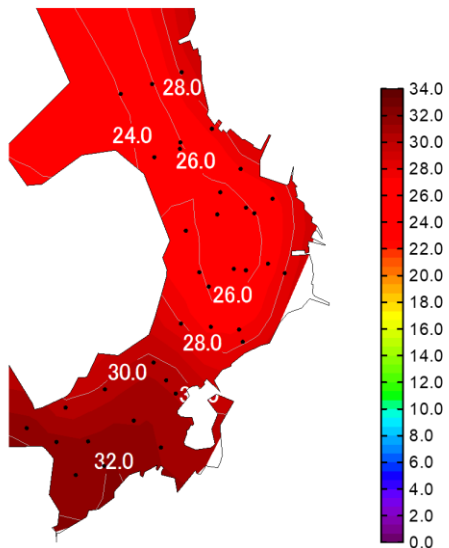
有明海 塩分 0m 8/20



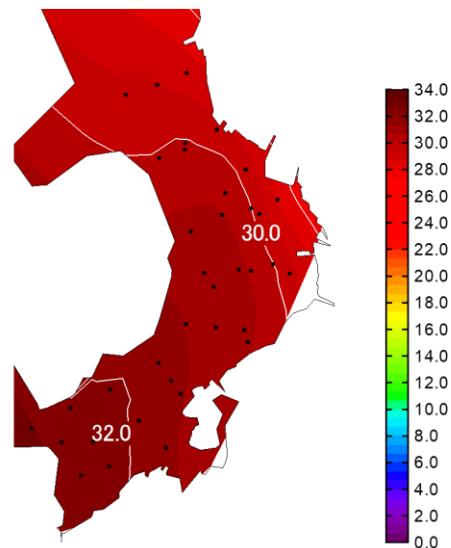
有明海 塩分 10m 8/20



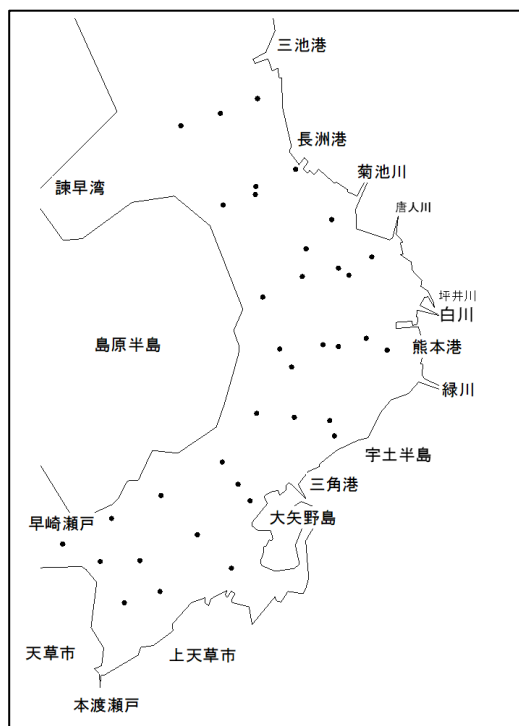
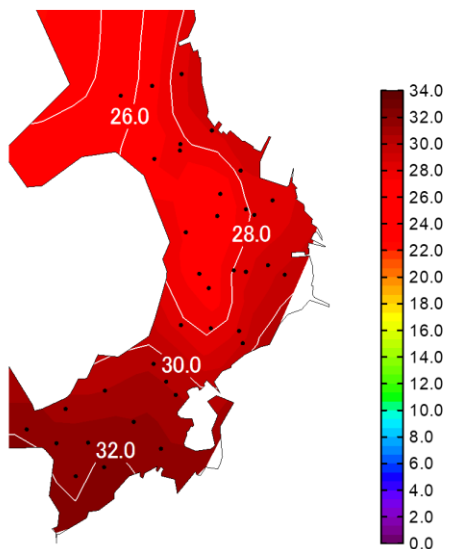
有明海 塩分 2m 8/20



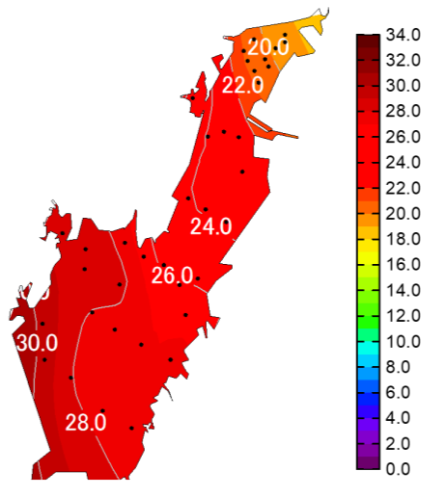
有明海 塩分 底層 8/20



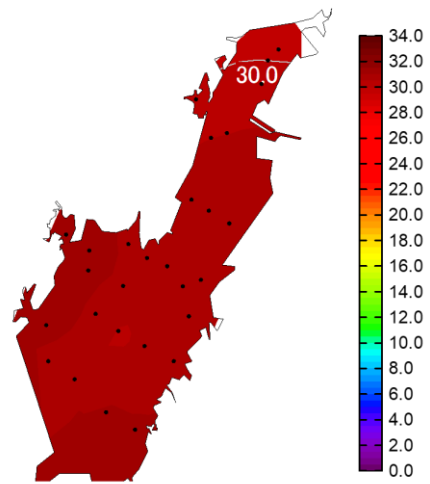
有明海 塩分 5m 8/20



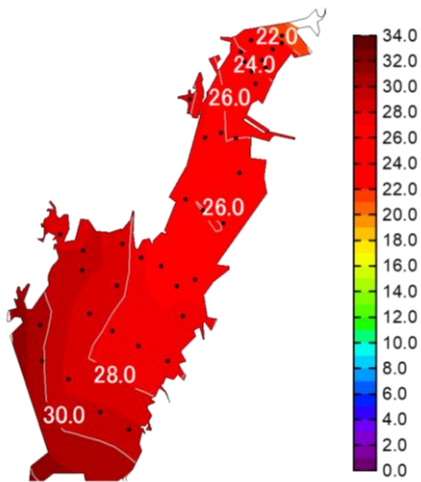
八代海 塩分 0m 8/17



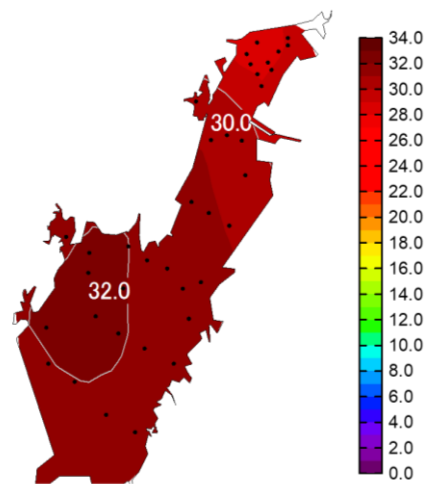
八代海 塩分 10m 8/17



八代海 塩分 2m 8/17



八代海 塩分 底層 8/17



八代海 塩分 5m 8/17

